

## 外国人に『源氏物語』の世界を伝えよう

1 以下は病がいよいよ進んだ桐壺の更衣に、桐壺帝がかけた言葉です。口語訳してみましよう。

「限りあらむ道にも、後れ先立たじと、契らせ給ひける<sup>㊦</sup>、さりとも、うち捨ててはえ行きやらじ。」

2 1を英訳しやすい言葉に置き換えて、帝になったつもりで気持ちを更衣に伝えよう！

3 2の英訳をしよう。

4 以下は1の帝の言葉に、更衣が応えた和歌です。口語訳してみましよう。

「かぎりとして別る道の悲しきにいかまほしきはいのちなりけり」

5 4を英訳しやすい言葉に置き換えて、更衣になったつもりで気持ちを帝に伝えよう！

6 5の英訳をしよう。